

第41回

文京

BUNKYO

朝顔・ほおずき市

☆ 文京区制80周年記念

江戸から続く

坂道で

笑顔に出会う

夏の市

2026年
7月 **18日(土)・19日(日)**
8:00~15:00 8:00~15:00

傳通院・源覚寺・澤蔵司稲荷・善光寺

主催：文京朝顔・ほおずき市実行委員会、文京区観光協会

後援：文京区、文京区町会連合会、文京区商店街連合会、東京商工会議所文京支部

協力：傳通院、源覚寺、澤蔵司稲荷、善光寺、富坂警察署、小石川消防団、山梨県甲州市、島根県津和野町、茨城県常総市、愛知県東浦町、変化朝顔研究会、東京朝顔研究会、跡見学園女子大学

お問い合わせ 文京朝顔・ほおずき市実行委員会事務局(礒川地域活動センター内) TEL 03-3813-3638 (平日9:00~17:00)

18^土

11:00 オープニング式典 ※関係者のみ

傳通院 絨月会館

12:30 日本指圧専門学校 阿波踊り「指圧連」

傳通院 絨月会館～本堂前～山門

13:00 第139回 傳通院寄席

傳通院 書院 [木戸銭1,500円]

出演: 極楽カルテット

(三遊亭遊之介・桂歌助・春風亭柳好・三遊亭金也)

江戸太神楽による伝統和芸

礪川地域活動センター前 12:00～

傳通院 14:00～

東京都より無形民俗文化財の指定を受ける伝統芸能。華やかで切れのある和芸はまさに粋の一言! 歴史ある日本の大衆芸能をお楽しみください。



19^日

10:00 オトナの童謡ミニライブ

傳通院 絨月会館

【オトナの童謡アーティスト/スズキ アイ】
文京区出身のシンガーソングライター。

3歳でひばり児童合唱団に入り、7歳でデビュー。テレビ出演多数。震災以降100回以上文京仙沼を訪れ、音楽を通じた復興活動を継続。

他、演劇の音楽プロデュース、アーティストへの楽曲提供やピアノサポート、CMやアニメなど全国で活動。昨年からオトナの童謡プロジェクトを始動。



11:00 薩摩琵琶演奏会

— 夏の盛りの琵琶語り2026 —

善光寺 本堂 [定員60名]

【琵琶奏者: 川嶋 信子】

薩摩琵琶を鶴田流岩佐鶴丈に師事。地元文京区を発信地とし、全国で琵琶の演奏を行う。

1日体験教室「まなびわ」を毎月開講。琵琶の普及活動にも尽力している。

洗足学園音楽大学 非常勤講師

公式ホームページ nobukobiwa.com



18^土 19^日 共通

● 小学校1年生の朝顔の花あわせ会

澤蔵司稲荷

礪川小学校・柳町小学校・指ヶ谷小学校・金富小学校の1年生児童が育てた朝顔を展示します。



● 変化朝顔・大輪朝顔の展示

善光寺



● 物産品の販売、飲食、体験コーナーなど

(主な出店内容)

傳通院

[文京区観光協会] グッズの販売

[富坂警察署] グッズの配布 ※18日出のみ出店

[跡見学園女子大学] 飲料の販売、千姫のお絵描き風鈴絵付け

[山梨県甲州市] ワイン、桃の販売

[茨城県常総市] 千姫グッズの販売、煎餅、日本酒の販売

[愛知県東浦町観光協会] おだいちんグッズの販売、パンフレットの配布

[文京ニュージールランド友好協会] ニュージールランド産ワイン、ラム肉の販売

[小石川福祉作業所] パンの販売

[NPO法人 文京BASE] やきそば、やきとりの販売

[ボーイスカウト東京都文京第5団] スーパーボールすくい

[ガールスカウト東京都文京第217団] オリジナルコーヒーの販売

源覚寺

[初音町町会] 生ビール、おつまみの販売

[読売理工医療福祉専門学校] シュエインエーの販売 ※18日出のみ出店

[明治安田生命保険相互会社] 健康測定会

明治安田 健康測定会開催

血管年齢測定・ベジチェック® など
センサーに手をかざすだけで簡単に測定できます。



澤蔵司稲荷

[南戸崎町会]

かき氷、ポップコーンの販売、射的



礪川地域活動センター前

[島根県津和野町東京事務所] 猪串、魚炙り焼きの販売

[小石川消防団] 消防団啓発活動

[礪川青少年健全育成会] 水ヨーヨー、冷水の無料提供

[スポーツ振興課] ボッチャ ※18日出のみ出店

[東京ユナイテッドFC/文京LBレディース] キックターゲット ※18日出のみ出店

[ご近所 de BOSAI] 防災クイズ付き遊び

[東京大学運動会アメリカンフットボール部] ストラックアウト

[88DINER (オタタクトダイナー)] ランチボックス等 (キッチンカー)

文京謎めぐり

～あさほおと夏のまち歩き～



礪川地域活動センター前

「萩・石見空港ペア往復航空券」が
当たるチャンス!!

(島根県津和野町提供)



太鼓谷稲成神社

文京のまちに隠された「謎」を探ず、参加型の街歩き企画です。

まちのあちこちに散りばめられたヒントを集めて、クロスワードや謎めぐりに挑戦しながら「礪川地域活動センター」を拠点に文京の歴史や魅力を巡りましょう!!

最後まで謎を解き明かした方には、注目の特賞をご用意していますので、ご家族やご友人と一緒に楽しみください!



あさほお

傳通院〔でんづういん〕

室町時代の応永22年(1415)に、無量山寿経寺という名で開創された名刹です。慶長7年(1602)徳川家康公の生母於大の方が逝去、その法名を「傳通院殿蓉譽光岳智香大禪定尼」と号し、この寺を菩提寺としたことから「傳通院」と呼ばれるようになり、境内には千姫をはじめ徳川家康公ゆかりの女性の墓が多くあります。また、関東18檀林の一つでもあり、1000人以上の学僧が修行していたとされています。明治25年(1892)には、淑徳女学校(現小石川淑徳学園中学校高等学校)を設立。子女教育にも力を注いでいます。



ほおずき市会場

源覚寺〔げんかくじ〕

【こんにやくえんま】宝暦(1751-64)頃、目を患った老婆に閻魔様が自分の右目を与えて治し、老婆は好物のこんにやくをお礼に供えたといわれています。以来、眼病治療祈願に訪れる人が絶えず、広く信仰を集めています。

【塩地藏とお百度石】お地藏さまの体に塩をつけてお祈りすると、同じ部分の病気が治るといわれています。「塩」ということでお相撲さんもお参りに来るそうです。お百度石は嘉永5年夏(1852)建立。多くの人が家族を想って健康を願い、お百度を踏んだお祈りの場所です。



さわやか憩いの広場、朝顔の花あわせ会

澤蔵司稲荷〔たくぞうすいなり〕

慈眼院は、傳通院塔頭寺院として元和6年(1620)に創建されました。この学寮で修行に励まれた多くの学僧の中に、僅か3年で宗義を極めた澤蔵司という修行僧がおられました。ある夜、和尚の夢に現れた澤蔵司は『余は千代田城の内の稲荷大明神である。かねて勉強をしたいと思っていた長年の希望ここに達した。今より元の神に帰るが、長く当山(傳通院)を守護して、恩に報いる』と告げて暁の雲にお隠れになりました。そこで傳通院の住職は境内に稲荷を祀られ澤蔵司稲荷となりました。



変化朝顔・大輪朝顔展示

月参堂 善光寺〔がっさんどう ぜんこうじ〕

月参堂善光寺は傳通院の塔頭寺院として、慶長7年(1602年)徳川家康公の生母於大の方の念持仏を御安置し開創。念持仏とは、日頃より親しくお参りが出来るよう御安置をする御像を言い、於大の方は、家康公とご自身の現世・後世安楽を願い、この念持仏に手を合わせていたと伝わっています。古来より月参堂とも呼ばれ、これは月に一度の寺参りを勧めるとともに、月は仏にも喩えられており、仏さまを御参りする御堂を指すことに由来します。寺前の道は善光寺坂と呼ばれ、朝顔会場とほおずき会場を結びます。



交通アクセスのご案内 (会場に駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください)

